



第33号
2010年10月15日



埼玉県合唱連盟
〒330-8557 さいたま市浦和区常盤4-12-13
(朝日新聞さいたま総局内)
TEL 048-824-8161
FAX 048-831-5310
<http://www4.ocn.ne.jp/~scl/>

ごあいさつ



埼玉県教育委員会教育長
埼玉県合唱連盟顧問
前島富雄

今年度、埼玉県教育委員会教育長に就任いたしました前島富雄と申します。また、このたびは埼玉県合唱連盟の顧問も仰せつかりました。本県の教育行政に携わる者として、微力ながらも貴連盟に助力させていただく所存です。

貴連盟は360余りの団体が加盟する県内有数の芸術文化団体として、組織の点でも演奏水準の上からも全国に誇れる団体であります。日頃から埼玉の合唱文化の向上に尽力されている関係者の皆様に対しまして、深く敬意を表します。

また、昨年度開催されました埼玉県芸術文化祭20周年記念事業では、合唱連盟の皆様の多大なる御協力のもと、素晴らしい舞台公演を創り上げることができました。「新さ

文化芸術の創造と伝統文化の継承

いたま さちあり」のタイトルで上演されたこの公演は、多くの県民から賞賛の声が寄せられたと聞いております。ここに改めてお礼を申し上げます。

近年、時代の変化とともに、人と人とのつながりが希薄になっていると言われております。合唱は、全員が心を一つにして声を合わせ、美しいハーモニーを奏でるもので、合唱の練習をすることがお互いの気持ちを理解しあうなど豊かな人間関係を築くことにつながっていきます。

埼玉県教育委員会といたしましても、このような文化活動の重要性を認識し、昨年度から実施しております県の教育振興基本計画「生きる力と絆の埼玉教育プラン」の施策の一つとして、「文化芸術の創造と伝統文化の継承」を掲げ、様々な文化事業に積極的に取り組んでいるところでございます。

これらの事業は、次世代を担う子どもたちにとっても、芸術文化とふれあう絶好の機会となり、子どもたちの豊かな感性が養われ、健全育成につながるものと考えております。

埼玉県合唱連盟の皆様には、今後とも一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げるとともに、貴連盟の更なる御発展を祈念申し上げ、あいさつといたします。

第 55 回

埼玉県合唱祭

2010年6月5日(土)・6日(日) 於: 埼玉会館

12日(土)・13日(日) 於: さいたま市文化センター

20日(日) 於: 熊谷文化創造館



第55回を迎えた埼玉県合唱祭。256団体の参加の下、今年も熱演が繰り広げられました。

出演者の皆さんの中やかなステージ、そして周到な準備・スムーズな進行の裏には、合唱連盟理事の諸氏をはじめとして、当日係員としてお手伝いいただいた各合唱団のメンバーの方々の深いご理解とご協力の支えがありました。ここに深く感謝申し上げます。

さて、今年の目玉は大きく二つ。

まずは、関東支部の各県合唱連盟から、指揮者として現場で大活躍されている理事長各氏をお招きし、指揮者としての視点から厳しくも温かいご講評をいただきました。

二つ目は、第1日、第3日、第5日の第1部と第2部の幕間に行った「合同合唱」です。

この企画は、昨年度に出演された「埼玉県高等学校合同男声合唱団」の演奏にヒントを得て、従来からの「全員合唱」と若干趣を変え、有志を中心に自由にステージに上がってもらい合唱団の枠を超えて歌おうというもので、第1日目には女声合唱「花」、第3日目には男声合唱「いざたて戦人よ」「斎太郎節」、そして第5日目には混声合唱「大地讃頌」がそれぞれ演奏されました。

この合同合唱は来年度も継続し、さらに全日程で行いたいと考えています。

さて、次に残念な事を書かなければなりません。

まず、今年もタイムオーバーが3団体出てしましました。合唱団「あべ犬東」(指揮: 角山 和正)、深谷市立上柴中学校音楽部(指揮: 大澤 千恵子)、コール・マイン(指揮: 宮林 亮至)の3団体につきましては、来年度は半分の出演時間(4分)となります。他団体の皆様につきましてもプログラムを組まれる際には、タイムについても充分にご確認いただいた上でご参加いただけるよう、よろしくお願ひいたします。

また、「受付の時刻になっても出演団体が到着していない」「演奏中の私語」さらには「演奏中の携帯電話(メール等)の使用」といった、いわば最低限と言うべき約束事が守られないケースもありました。折にふれて宮寺理事長がお話しされますが、より良い演奏会にするために、私たち聴衆自身もマナーに気を配りたいものです。

何点か耳の痛いお話をさせていただきましたが、会員の皆様のご理解とご協力をいただきながら、これからもより良い合唱祭の運営に努力してまいりたいと思っています。

(常務理事 石山 明)

不動岡高等学校音楽部

学生指揮者 木村 宏輝

言葉にできない達成感…

「合唱祭の合同演奏の指揮を木村君にやってもらいたい。」と顧問の浅井先生に言わされたとき、私は驚きとうれしさに満ち溢れました。初の試みとなる合同演奏、しかも曲は名曲の「大地讃頌」。早速CDを借り、毎日練習をしました。

ついに本番当日。あまりの人数の多さに私の緊張はピークに達していました。前奏そして感動的なフィナーレへ。本当にあっという間でした。演奏が終わったとたん、客席から「ブラボー」と暖かい拍手を頂いたとき、鳥肌が立ち、言葉にできない達成感でいっぱいになりました。

今回、合同演奏の指揮をして、音楽、合唱の素晴しさを改めて知ることができ、またこの経験は自分を大変大きく成長させてくれました。高校最後の合唱祭は格別で一生忘れることのないものになりました、合唱をやってきて本当に良かったと思いました。この経験を活かしてこれからも音楽をやっていきたいです。

最後に、このような企画をしてくださった浅井先生をはじめ合唱連盟の方々、練習に付きあってくれた部員のみんな、そして会場の皆様に大変感謝しております。ありがとうございました。



浦和北高等学校音楽部

顧問 高原 邦子

音楽部員は5人…

浦和北高校の音楽部員は5人しかいません。今春も部員獲得のため新入部員大勧誘作戦を展開しましたが、新入部員は1名のみでした。厳しい状況です。しかし、学校内では練習中に通りがかりの生徒が立ち止まり、拍手をくれたり、廊下で歌い始めると、準備室から先生方が出てきて聴いてくださったり…。とても暖かく見守られています。3月の三年生を送る会では、体育館でマイクなしの生声で歌う5人を全校生徒が水を打ったような静けさで聴き入ってくれました。そのうち携帯電話の液晶を灯して曲にあわせて振ってくれるという！コンサートのような演出で応援してくれました。とても素敵な時間でした。

埼玉県合唱祭では、会場全体が音楽仲間なのだと思える雰囲気の中、他団体の発表を見て、いつかはこんなことをしてみたい、あんな曲を歌ってみたい…と心を躍らせる一日でした。また、会場では様々な方から声をかけていただいて大変励みになりました。人数は少ないですが、合唱が楽しい、音楽が楽しいと心から感じることのできる環境で活動することができて幸せです。また同じ思いを皆さんと共有できるように日々大切に精進していきたいと思っています。



コスモス少年少女合唱団

団員 小林 花帆

発足した時から団員…

私は今年で大学生になり、ほとんど練習に参加できない。当日は大学の授業があり、奇跡が起こらないかぎり合唱祭への参加は絶望的。

そんな状態で当日を迎えました。

幸い大学の授業は予定より早く終わりましたが、学校から駅、駅から会場までの移動があるので時間に間に合うかどうかわからない。

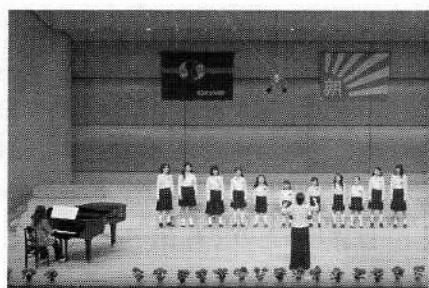
ひたすら走って駅まで移動、電車の待ち時間も惜しい数十分でした。ぎりぎりで会場に到着、すぐにリハーサルに入り、本番を迎えるました。

私は日頃の練習不足もあり、思ったように歌うことができなかつた部分もありましたが、他の団員のみんなが私の足りない部分をカバーして歌ってくれ、とてもうれしく思いました。

私はこの団が発足した時から団員として参加していますが、年を経るにつれ前よりもずっと良い声になっていると思います。

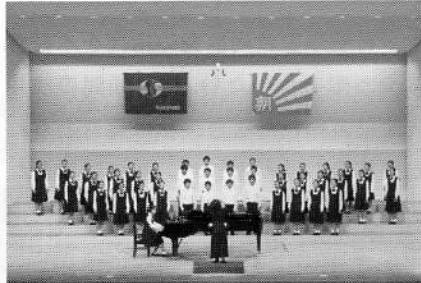
みんなのがんばりと、小林先生の良い指導があるからです。

これからもみんなと一緒に、小林先生の下で良い声を響かせていきたいと思います。



撮影：スタッフ・テス株

第53回

埼玉県合唱コンクール**猛暑の中、熱演続く**

8月21日（土）～22日（日）、29日（日）の3日間、第53回埼玉県合唱コンクールが行われました。参加団体は116団体、昨年度と比べて4団体増です。

今年は記録的な猛暑で、特に埼玉県は内陸県ということもあり、人々の健康を損ねるほどの暑さが連日続きました。この気候の中、参加された合唱団の皆様は、特に日々の練習に苦労されたことでしょう。しかし、その練習の成果として、3日間とも素晴らしい熱演が続き、一般入場のお客様方も、猛暑の中多数ご鑑賞いただきました。

コンクールですので順位をつけなければならないのですが、どの部門も上位と下位の差は、それほど大きなものではない、埼玉県はレベルが高い、と審査員の先生方からお褒めの言葉をいただきました。大会の結果、26団体が関東合唱コンクールに出演することとなりました。また、ご参加いただきました全ての団体に、審査員の先生方の講評を郵送いたしました。是非、今後の演奏に生かしてください。

大会後、コンクール小委員会・理事会において様々な反省点が挙がりました。来年度もよりよいコンクールの運営を心がけたいと思います。どうぞたくさんの団体のご参加をお願い申し上げます。

（常務理事 小松 直詩）

Vive la Compagnie

代表 野田 正幸

猛暑の夏のある一日、例年のコンクール会場である南浦和のさいたま市文化センターに男達はいた。そして、少し緊張し、ちょっとワクワクしながら会場内の指定されたロビーに集合した。リハーサルと10数分の演奏が終わり、それなりに満足、そして若干の心残りを感じながら演奏後のけだるい感傷に浸った。それは、いい年をした親父達と若干の合唱男子を加えた男声合唱団「ビブラコンパニー」であった。「ビブラコンパニー」とは、イベント男声合唱団YARO会内のイル・カンパニーレ、メンネルAECを中心とした俄か造り男声合唱団である。指揮者にはYARO会で2度合同演奏の棒を振った小高秀一先生を担ぎ出した。男達はやっとひねり出した7回の練習でコンクールに臨んだのである。全団体の演奏終了後成績発表があり、「ビブラコンパニー」は7位銀賞であった。金賞をとって、あと一ヶ月一緒に練習したいという男達のささやかな望みはその瞬間泡と消えた。でも男達の「コンクール」は終わらない。南浦和の某所で反省会と称した酒宴が延々と続いた。時計の針が12時を過ぎる頃、やっと男達の熱い一日は終わったのである。



撮影：スタッフ・テス(株)

第53回 埼玉県合唱コンクール審査結果

平成22年8月21日(土) 中学校の部(同声)・彩の国の部
 22日(日) 中学校の部(混声)・小学校の部・一般の部
 29日(日) 高等学校の部・大学の部
 於:さいたま市文化センター

★中学校の部(同声)

- 【金賞】栄東中学校コーラス部(知事賞)、所沢市立狭山ヶ丘中学校合唱部(教育長賞)、ふじみ野市立大井中学校音楽部(埼玉県文化団体連合会賞)、秩父市立秩父第一中学校コーラス部、川口市立領家中学校、春日部市立豊春中学校合唱部
 【銀賞】さいたま市立城南中学校合唱団、本庄市立児玉中学校合唱部、秩父市立秩父第二中学校、春日部市立春日部中学校合唱部、熊谷市立富士見中学校音楽部、所沢市立向陽中学校コーラス部、熊谷市立熊谷東中学校合唱部
 【銅賞】熊谷市立大原中学校合唱部、川口市立西中学校音楽部、加須市立昭和中学校音楽部、蕨市立第一中学校音楽部、久喜市立久喜中学校合唱部
 【優良賞】久喜市立栗橋西中学校音楽部(奨励賞)、川口市立青木中学校コーラス部、宮代町立須賀中学校合唱部、蓮田市立平野中学校音楽部、羽生市立南中学校 poco a poco、深谷市立上柴中学校音楽部

★彩の国の部

- 【金賞】M☆Girls(理事長賞)、市立浦和南高校音楽部、所沢フィーニュ少年少女合唱団、ancora!、アンサンブル・ファンタジア
 【銀賞】春日部ジュニアコーラス(彩の国特別賞)、星の子合唱団(彩の国特別賞)、久喜北陽高校コーラス部、誠和福祉高校コーラス部、与野アンサンブル・ソアーヴェ
 【銅賞】浦和学院高校コーラス部 GLANZ、市立川口総合高校音楽部、やまとなでしこ、市立川越高校音楽部
 【優良賞】大宮コール・ヴァイオレット(彩の国特別賞)、伊奈町立小針中学校合唱部、ムジーク クライス、加須市立騎西中学校音楽部

★中学校の部(混声)

- 【金賞】春日部市立武里中学校合唱団(知事賞)、春日部市立豊春中学校混声合唱団(教育長賞)、所沢市立三ヶ島中学校合唱団(埼玉県文化団体連合会賞)
 【銀賞】所沢市立南陵中学校合唱部、川越市立大東西中学校合唱団、所沢市立所沢中学校混声合唱団、川越市立川越第一中学校合唱団
 【銅賞】久喜市立栗橋西中学校有志合唱団、所沢市立上山口中学校合唱部、小鹿野町立小鹿野中学校音楽部
 【優良賞】川口市立北中学校混声合唱団(奨励賞)、秩父市立影森中学校合唱団、日高市立高根中学校有志合唱団

★小学校の部

- 【金賞】さいたま市立海老沼小学校合唱部、城ノ上児童合唱団
 【銀賞】川口市立並木小学校白百合合唱団、川越市立高階小学校

★一般の部

- 【金賞】Paradise Relax(知事賞)、La Mer(教育長賞)、Wings(埼玉県文化団体連合会賞)、クール・ヴァン・ヴェール、浦和混声合唱団、合唱団 amore
 【銀賞】Vive la Compagnie、女声合唱団 悠はるか、Canto di Alauda、Chor Kraut、合唱団「あべ犬東」、混声合唱団 川越牧声会
 【銅賞】mellow コール、名前のない合唱団、Cache-Cache、scatola di voce
 【優良賞】混声合唱団 獅子(奨励賞)、T-Croce、浦和ブルーコーラス、加須 J.、コーラル・ディジー

★大学の部

- 【銀賞】跡見学園女子大学合唱団

★高等学校の部

- 【金賞】熊谷高校音楽部(知事賞)、松伏高校合唱部(教育長賞)、慶應志木高校ワグネル・ソサイエティー男声合唱団(埼玉県文化団体連合会賞)、松山女子高校音楽部、栄東高校コーラス部、大宮高校音楽部、埼玉栄高校コーラス部、大宮光陵高校合唱団
 【銀賞】伊奈学園総合高校音楽部、小松原高校音楽部、川越女子高校音楽部、久喜高校音楽部、浦和高校グリークラブ、春日部女子高校音楽部、県立川越高校音楽部、坂戸西高校音楽部、大宮開成中学高校コーラス部
 【銅賞】秩父高校音楽部、不動岡高校音楽部、所沢北高校音楽部、春日部共栄中学高校合唱部、寄居城北高校コーラス部、熊谷女子高校音楽部、川越南高校音楽部、小松原女子高校合唱部
 【優良賞】蕨高校音楽部(奨励賞)、秋草学園高校音楽部、芸術総合高校合唱部、浦和北高校音楽部、岩槻高校合唱部、小川高校音楽部、川口市立県陽高校音楽部、花咲徳栄高校コーラス部
 【シード】星野高校音楽部、浦和第一女子高校音楽部

第33回全日本おかあさんコーラス関東支部大会

2010年7月3日(土)・4日(日) 於:新潟県／新潟市民芸術文化会館 りゅーとぴあ

[選考結果]

第1日目

コーコ・アブリーレ	大会賞
コーコ・フォンターナ	大会賞
清秀	大会賞
ゆうかり女声合唱団	優秀賞
澪の会	大会賞
プリムラコーラス	大会賞
コール・リラ	大会賞

第2日目

レ・コンソグラ	優良賞
紫苑の会	大会賞
コール合歓	大会賞
ボローニア	大会賞
Cor Fresca	大会賞
女声合唱団「彩花」	大会賞

ゆうかり女声合唱団

代表 松本 真由美

この経験を生かし、先を見つめて…

幸運にもおかあさんコーラス関東大会に出演することができ、新潟まで行って参りました。演奏会を目指して日頃から練習していたブラームスの「ジプシーの歌」を、より充実したものにするための良いチャンスと思って参加させて頂きました。

りゅーとぴあ新潟のホールは広々と明るく開放的で音響も良く、とても気持ち良くのびのびと歌うことができました。四苦八苦して来たドイツ語の発音や、ブラームスの世界の表現も少し進歩したように感じます。指導者から再三指摘されていた「ジプシーの風を感じるような演奏を」という点にもわずかながら近付けたと感じています。

他団体の演奏も大変参考になりました。ていねいな音楽づくり、正確な音程、やわらかな表現など私達が不得手とする点をこなしている演奏がいくつもあり、反省させられました。嬉しいことに「優秀賞」を頂きましたが、今後もこの経験を生かしながら先を見つめて進化して行こうと思っています。

最後になりましたが、大会の運営に尽力された理事、役員の方々に心から感謝いたします。ありがとうございました。



女声合唱団「彩花」

代表 田口 恵子

歌える喜びをかみしめながら…

7月4日、今にも降り出しそうな梅雨空の大宮を出発し新幹線で新潟へ。私たち「彩花」にとって4年ぶり2度目のおかあさんコーラス関東支部大会出演です。新潟もどんよりとした曇り空、でも傘の出番はなさそうです。会場の新潟市民芸術文化会館（りゅーとぴあ）は、白山公園の中にあり、ガラス張りの建物は近代的で美しく、最上階のテラスからは信濃川が見渡せます。受付をする前に景色を眺めた私たちは大満足で「新潟に来た、関東大会で歌うのだ！」という実感がわいてきました。コンサートホールは1900席の客席が舞台を360度囲んでいるアリーナ形式の素晴らしいホールです。このような立派なホールで歌える喜びをかみしめながら一杯歌うことができました。他団体の演奏も素晴らしく、レベルの高い団体が沢山あることを実感させられました。また、新潟県合唱連盟の方々の暖かい気配りが随所で感じられ、私たちの緊張をほぐしてくれたことに感謝の気持ちで一杯です。今回、初めての1泊旅行というおまけも含めて沢山の収穫がありました。この経験をいかしてこれからも田尻先生、桑子先生とともに、素敵な仲間と楽しく歌いつづけていきたいと思います。



撮影：スタッフ・テス(株)

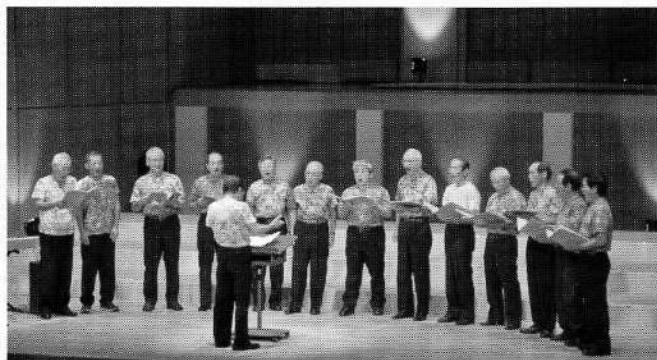
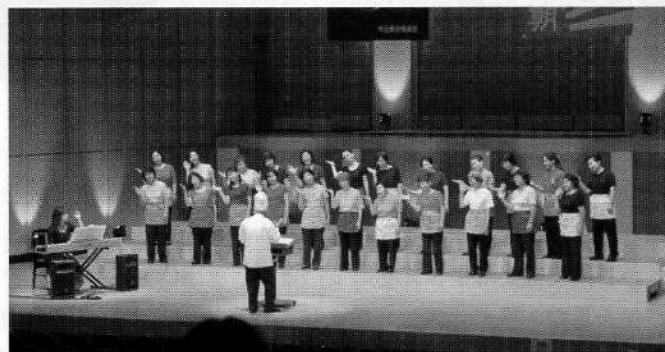
彩の国男声コーラスフェスティバル2010

2010年10月2日（土） 於：秩父ミューズパーク音楽堂・野外ステージ

10/2(土)彩の国男声コーラス フェスティバル2010を終えて

「白い光の中に山並みは燃えて」今年は男声コーラスフェスティバルの為に「旅立ちの日に」を男声版に編曲していただきました。1部では合唱連盟男性理事を中心とした「ハゲマス会」が初演し、2部では全体合唱で歌い秩父のミューズパークは熱い歌声で満たされました。

1部では19団体の歌声のリレー、笑いあり、感動あり、熱唱でした。男声合唱の間に、「清秀＆ファンタジア」「コーラスせきれい」「クラングファルベ」「コーラルディジー」の女性の皆さんに華を添えて頂きました。今年も女性からの人気投票1位は小松原OB合唱団「ピエロ」です。若さとパワーに皆の心が吸い寄せられました。又今年は特別賞を設けましたが「上手いのは当たり前で賞」に輝いたのは「ハゲマス会」でした。練習にはかなりの時間を

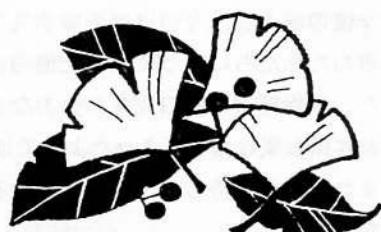


費やし猛練習したとか？しないとか？

2部では秩父の武甲山を背に野外ステージでの歌の共演、熱い時を過ごさせて頂きました。ビール、お酒、各模擬店の数々、心もお腹も満たされた幸せな時でしたね。歌い合える喜びを味わい、今年も男声コーラスフェスティバルを終える事ができました。出演してくださった皆様、他関係者各位に感謝申しあげます。

又来年も秩父の地でお会いできる事、楽しみにしております。ありがとうございました。

(常務理事 大館 直美)



35周年**よのコーラス**

団長木内とき子

**素晴らしい仲間と美しいハーモニー
を求めて…**



35周年を記念し、第12回コンサートを2010年4月24日彩の国さいたま芸術劇場音楽ホールにて開催いたしました。

コンサートのプログラムより引用しますが、大沼宙子先生は「素晴らしい仲間と美しいハーモニーを求めて歌い続けてきた歳月は、私にとりましてかけがえのない宝物であります」と。また、鈴木憲夫先生は「35周年とは何と遙かな歩みでしょう、しかし何と確かな歩みでもあることでしょう」と。

年を重ね、多くの人生経験を積んだ私達が、より良く表現出来るのではないかという先生の提案で、鈴木先生による「般若心経」や「マザー・テレサ愛のことば」等を歌いましたがご来場の皆様に、私達の感謝の想い、そして曲のメッセージは確実に伝えられたものと確信しています。

今までどれ程の曲に巡り会えたことでしょう。ある時は果敢に挑戦し、仲間と励まし合い喜びを共にし、精一杯走り続けてきましたが、これからは年輪を重ねた味を探りましょうか。

人生の半分以上を「よのコーラス」と共に歩み、合唱を通し教えられ、学び、そして自分を豊かにすることが出来ました。

コンサートをやり終えた今、また先を見据えて歌い続けてゆこうという勇気が湧いてきました。

幸せなことです。

※※※※**それぞれの周年記念**※※※※

**30周年****大宮フラウンコール**

代表嶋津洋子

**新たな気持ちで
年齢に負ることなく…**

1978年、大野国夫先生にご指導を仰ぎ発足してからもう30年あまり。5月8日、ソニックシティ小ホールで“大宮フラウンコール30周年記念演奏会”を開催しました。ほぼ満席となるほど大勢のお客様にご来場いただき、団員一同感激いたしました。5年に一度の演奏会、今回は尾形敏幸先生の「映像I」と佐渡孝彦先生編曲によるシューマンの「ミルテの花」抜粋から5曲、年を重ねた私たちにとっては、記憶力と、発声への挑戦とも言える曲をメインに、お客様に楽しんでいただける舞台を目指しました。現指揮者の野口先生の強力なご指導とアドバイスにより、どうにかプログラムを創り上げることができました。ご来場のお客様も楽しんで下さったようではっとしております。

これを機にまた新たな気持ちで、年齢に負ることなく歌を楽しみ、あわよくば一歩でも前進するように、歌い続けていきたいと思います。

25周年**FRAUEN CHOR 梨花**

代表 斎藤和子

笑顔・声援・拍手…

まさに至福の時。



FRAUEN CHOR 梨花は去る4月11日、さいたま市プラザノースにてアニバーサリーコンサートを盛会のうちに終えることができました。発足25年目にして初の単独コンサートでした。

敢えてゲストや指導者ソロを入れず、梨花の合唱のみのプログラムで挑みました。第1部は花のような？私達にちなみ「花に寄せて」、第2部はメンバーの大好きなレパートリーの数々、そして第3部はパーッとはじけてジャズミサ、アンコールを含め約20曲を熱唱しました。

ちょうど発足のころ生まれた私達の子供たちも成長し、コンサートの裏方としてしっかり活躍してくれました。会場には、応援してくれる家族、友人、たくさんの合唱を通して繋がった方達の笑顔・声援・拍手……まさに至福の時でした。つらかった練習や運営面での苦労も吹き飛びました。この喜びを原動力に、これから活動をますます充実させていきたいです。

響き豊かな声に乗せ、大人の女性ならではの味わいのある音楽を聴き手に届けたい！小島嘉子先生、高橋恵子先生と14人のメンバーは30周年に向かって再起動しました。ご一緒に歌いませんか？

<http://homepage3.nifty.com/frauen-rika/>

***** それぞれの周年記念 *****

**15周年****合唱団 ラ・メール**

团长 広瀬 正子

「歌で感動を！」と壮大な
目標を立て…

平成22年5月30日午後4時30分、会場の皆様の手拍子と共にコンサートの幕が下りました。

15年前9人で発足した「大きな愛情深い海のようなお母さんのコーラスグループ」ラ・メールの船出でした。それから少しずつ団員も増え、途中悲しい別れもありましたが、創立以来の団員3名をはじめ、計20名で当日を迎えました。

お二人の先生のご指導のもと「歌で感動を！」と壮大な目標を立て何度もくじけそうになり、注意されてもすぐにはビンとこない私達を見捨てることなく根気良くご指導して下さった先生方に感謝の気持ちで一杯です。

開演ギリギリまでの練習を終え本番……。あっという間の2時間でした。「白いうた・青いうた」「心の四季」「最終ステージのラ・メール他」精一杯団員一同持てる力を発揮できたと思います。「百万本のバラ」の場内の大拍手、舞台の私達も感動。目標とした「歌で感動を！」はある程度達成できたのでは？と自負しております。

これからも「歌の心を大切に」まずは来年のおかあさんコーラス大会に向けて練習に励みたいと思っております。

Tact vol.10



指揮者 飯浦直哉

美しい調和の世界…

この夏、北アルプス山麓キャンプ場で、夜空に瞬く満天の星と天の川を見ていて、宇宙に美しい調和（ハーモニー）の世界を見出したギリシャの先哲がいたことを思い出した。

調和！なんと素晴らしい言葉だろう。夜空の星は一つ一つが自己の存在を主張しながら輝いていて、それでいて全天空は乱れることなく美しく調和している。

合唱音楽表現の理想の極みがそこにあると思う。歌うメンバーの一人ひとりが自己を主張しつつ調和する

ことができたら最高に素晴らしいと思う。

私がこの美しい調和の世界にかかるようになってから、早や半世紀を越えた。

それは埼玉大学合唱団から始まった。「みんなと一緒に何かを表現すること」の魅力をはじめて知り、目標にたどり着くまでの過程も含めて私を夢中にさせた。

大学卒業後私は県立高校の社会科（地理担当）教師となったが、赴任校での条件が許される限り音楽部顧問を希望し、生徒と共に「美しい調和の世界」を追い求めてきた。

高校3年間で一層輝きを増したたくさんの新星達は、卒業後も大学、職場、一般的な合唱団で歌っている。高じてプロの音楽家になったものもいる。どこかで「美しい世界」の探求を継続してくれていることを私は素直に嬉しいと思う。

新任校だった本庄高校卒業生から出発した柏グリーンハーモニー合唱団と43年、定年退職時の蕨高校卒業生等によって結成された混声合唱団ボワドウヴォワと6年、素晴らしいメンバー達に恵まれて、私は今もなお夢を追っている。

すでに古希を過ぎた私だが、これからも自作の新鮮野菜とウェルネスクラブで健康を維持し「美しい調和の世界」を追い続けたいと思っている。

歌は友達！子ども達を輝かせるためのプロジェクト

埼玉県合唱連盟では、小・中・特別支援学校を中心に、合唱の楽しさ・喜びを子どもたちと共有し、次代を担う合唱人を育成しようと、このたび、新プロジェクトを実施する予定です。

講師の派遣について

- 講師の派遣は、年2回まで
- 講師料 連盟負担
(交通費実費)

応援の内容

- 部（クラブ）活動の指導
- クラス合唱の指導
- 卒業式等学校行事における合唱指導
- 校内音楽会、合唱講習会等への指導
- 各種合唱コンクールに向けての指導
- その他合唱関係の指導・助言



第25回埼玉県合唱講習会 SAITAMAコーラスワークショップ2010

2010年5月9日(日) 於: さいたま市 プラザウエスト

昨年「ワークショップ」としてリニューアルした講習会ですが、今年はジュニアに焦点を当てた内容を柱の1つとして位置づけ、掛江みどり先生を講師にお迎えし、ワークショップと「Viva ジュニアコーラス2010」として各団体の発表を行いました。

日程の関係もあって当日は6団体の参加でしたが、それぞれ個性を十分に發揮された楽しいステージが続きました。また、午前中の掛江先生の熱心なご指導もあり、最後に合同演奏した『風のとおりみち』からの2曲は、たいへん感動的なステージとなりました。

他に、全日本合唱コンクール課題曲集全曲を参加者で歌ってみる講座と、NHKコンクール中学校の課題曲講習の講座を、理事長、副理事長、理事の先生方にご指導いただきましたが、こちらの方々にご参加いただきたいへん充実した内容となりました。

さまざまなニーズへの対応が求められるワークショップですが、それらに応える一方、新たな合唱の世界へのきっかけともなる内容となるよう、今後のあり方を検討していきたいと思っております。

(常務理事 國弘 雅也)



これからの行事予定

12月18日(土) 第22回埼玉ヴォーカルアンサンブルコンテスト打ち合わせ会 さいたま市民会館うらわ

平成23年

1月21日(金) 第22回埼玉ヴォーカルアンサンブルコンテスト【高等学校の部】 久喜総合文化会館
審査員 磐山 雅、大倉由紀枝、高柳 勉、保延裕史

1月22日(土) 第22回埼玉ヴォーカルアンサンブルコンテスト【中学校の部】 "
審査員 磐山 雅、江上孝則、大倉由紀枝、高柳 勉

1月23日(日) 第22回埼玉ヴォーカルアンサンブルコンテスト "
【ジュニア・レディー・ユース・一般の部】
審査員 磐山 雅、江上孝則、大倉由紀枝、保延裕史

1月29日(土) 第34回全日本おかあさんコーラス関東支部埼玉県大会 さいたま市民会館おおみや
(第36回おかあさんコーラス埼玉県大会) 打ち合わせ会

3月5日(土) 第34回全日本おかあさんコーラス関東支部埼玉県大会 和光市民文化センター
(第36回おかあさんコーラス埼玉県大会)
講師 池辺晋一郎、源田俊一郎

3月6日(日) 第34回全日本おかあさんコーラス関東支部埼玉県大会 "
(第36回おかあさんコーラス埼玉県大会)
講師 池辺晋一郎、郡 愛子

3月27日(日) 第6回関東合唱祭 山梨県/山梨県文化ホール

♪私たちの場所

Stage

春日部市立武里中学校合唱団

顧問 ト部 一恵

武里中学校合唱団は吹奏楽・合唱部として活動し5年目になります。全員吹奏楽にも取り組んでいます。そして冬のアンサンブルコンテストには女声合唱、夏の合唱コンクールには兼部の男子と混声合唱に取り組み、平成22年はどちらも県知事賞をいただきました。

昼休み・放課後・土日に練習し、美しく響き合う音作りを大切に、日々努力しています。地道な音楽作りの楽しさ、曲ができる喜びは、新鮮で達成感があります。音がとれなかったり、すぐに直せずに泣きながら練習することもありますが、それでも逃げたり負けたりしません。音楽が大好きで、ハートの熱い仲間達の集う武里中学校合唱団です！

跡見学園女子大学合唱団

代表 橋場 優子

私たち跡見学園女子大学合唱団は同大学に古くから設立されている団体です。昨年4月時点では部員が2名という状況でしたが、その後着実に団員が増え、現在は16名となりどん底から這い上がったパワーを見せてています。皆が心から歌を楽しんでいる、明るく元気な合唱団です。

本年度は6月に埼玉県合唱祭に参加し、また8月29日には埼玉県合唱コンクールに出場し、銀賞をいただきました。これから予定は10月30、31日に新座キャンパスで開催される紫祭でミニコンサート、11月に行われる新座市民祭りの合唱の祭典への参加、来年1月の埼玉県ヴォーカルアンサンブルコンテストに出演と3月末頃に定期演奏会を考えております。ぜひ足をお運び下さい。

さいたま市立海老沼小学校合唱部

部長 6年 中村 優

私達さいたま市立海老沼小学校合唱部は、加藤愛子先生のご指導の下、『返事と挨拶がしっかりとできる合唱部』をモットーに、週3回4年生から6年生の41名で、楽しく活動しています。

毎日の練習は、腹筋を鍛えるトレーニングから始めます。今年の夏休みもみんなで汗を流し、コンクールに向けて頑張りました。真剣に話し合ったり、時には涙を流しながらも、一つの目標に向かって同じ気持ちで歌えた時、みんなの心が一つになりました。そして今年の夏休みは、埼玉県合唱コンクールで2年連続金賞をいただきました！

これからも、たくさんの方々に音楽の楽しさや素晴らしさを伝えていきたいと思いますので、どうぞ宜しくお願ひします。

コーラス薊

代表 黒沢 利子

私達コーラス薊は、埼玉県の中でも、最も自然に恵まれている小鹿野町を拠点に活動しております。小鹿野町は、昔から文化を大切にする気風があり、春・夏に、伝統的な山車を曳き回すお祭りが行われる他、町民による歌舞伎やミュージカル、合唱など、現在でも多くの文化活動が盛んに行われています。私達も創立15周年を迎え、来年秋には大きな演奏会を企画しております。観光にも文化にも力を入れていますが、何よりも人と人とのつながりを大切にしております。毎週火曜日午後7時半から、小鹿野町文化センターに於いて浅見先生、矢尾先生のご指導のもと、仲良く活動しております。皆様、観光も兼ねて、是非、文化の町小鹿野までお越しください。

編	集
後	記

コンクール県大会や男声コーラスフェスティバルも盛況のうちに無事終了。皆様のご協力ありがとうございました。より豊かな音楽作りのためにも、モーター舟をとばし、自然の中にとけ込みたいと思います。来年のSVECも宜しくお願ひします。（はっすう）

ポラスは住宅エコポイント対応

ポラスは地球環境に優しい住宅を創っています

【次世代省エネ基準を満たす木造住宅】

- ・断熱性の高い外壁・屋根・床・窓の採用
- ・年間暖冷房負荷が460MJ/m²以下
- ・熱損失係数が2.7W/m²K以下
- ・気密性を確保した住宅
- ・結露の発生を防止した住宅

※地域区分IVに対応



ポラスグループは、「住宅エコポイント制度」に積極的に取り組んでいます。

▲春日部ザ・パークアソシエパレットコート
※バスは前面を前に動き出したもので、実際とは多少異なります。

住まい価値創造企業

POLUS
ポラスグループ

www.polus.co.jp

ポラス

検索

ポラス(株) 埼玉県越谷市南越谷1-21-2 TEL.048-989-9119
■宅建業国土交通大臣登録(10)第2401号
■建設業国土交通大臣許可(特-1B)第B156号